

オイルキャッチタンクキット 取扱説明書

(ノーマルクラッチ用)

| | |
|------|------------------------|
| 製品番号 | 07-05-0039 (スーパーヘッド用) |
| | 07-05-0040 (レギュラーヘッド用) |

| | |
|------|---|
| 適応車種 | モンキー (Z50J-1600008 ~) (AB27-1000001 ~) |
| | ゴリラ (Z50J-1300027 ~) (AB27-1000001 ~) |

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎ノーマルマフラー及びアップタイプマフラーには取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎公道走行時、フレーム番号 AB27-1000001 以降の車両には排出側ホースをエアクリナーに接続して下さい。

～特徴～

○キャッチタンク容量は約 372cc です。

○各ユニオンはネジ式になっているので、ホースの取り回し等、自分の好みに合わせて取り付ける事が出来ます。

○オイル取り出し口にはレベルゲージが付属されているので、オイル量の確認が出来ます。

○各ホースはクリアブラック仕様で弊社オリジナルホースを採用しています。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■キャッチタンクは必ずホースを接続した状態でご使用下さい。タンクのみを取り付けた場合、振動等でステーが破損し、タンクが脱落する可能性があります。

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



| 番号 | 部品名 | 個数 | リペア品番 |
|-----|----------------------|----|----------------------|
| 1 | オイルキャッチタンク COMP. | 1 | 07-05-0037 |
| 2 | キャッチタンクステー | 1 | 00-00-2226 |
| 3 | ボタンヘッドソケットスクリュー 6x12 | 2 | 00-00-0127 (5ヶ入り) |
| 4 | ソケットキャップスクリュー 8x15 | 1 | 00-00-0737 (5ヶ入り) |
| 5 | オイルプラグボルト 10x1.25 | 2 | 00-07-0072 |
| 6 | ボルト 12x11 | 1 | 00-00-2306 |
| 7 | ブリーザーユニオン 10x1.25 | 2 | 00-07-0219 |
| 8 | ブリーザーユニオン 12x1.0 | 1 | 00-00-2223 |
| 9 | ブレードホース φ 12 (50cm) | 1 | 00-07-0071 (100cm入り) |
| 10 | ホースクランプ φ 15.5 | 2 | 00-00-0215 (4ヶ入り) |
| 11 | ブレードホース φ 8 (100cm) | 1 | 00-07-0070 (100cm入り) |
| 12 | ホースクランプ φ 13 | 5 | 00-00-0087 (4ヶ入り) |
| 13 | ホースクランプ φ 9.5 | 1 | 00-00-0216 (4ヶ入り) |
| 14 | T型チューブコネクタ | 1 | 00-07-0005 |
| 15 | ブリーザーキャップ COMP. | 1 | 00-07-0003 |
| 16 | Oリング 18mm | 1 | 00-00-0093 (2ヶ入り) |
| ※17 | タペットキャップブリーザー | 1 | 00-07-0001 |
| ※18 | Oリング 30mm | 1 | 00-01-0034 (4ヶ入り) |
| 19 | アルミシーリングワッシャ 10mm | 4 | 00-00-0789 (5ヶ入り) |
| 20 | アルミシーリングワッシャ 12mm | 1 | 00-00-0140 (5ヶ入り) |
| 21 | プレーンワッシャ 8mm | 1 | 00-00-0076 (10ヶ入り) |
| 22 | 結束バンド 290mm | 1 | 00-00-0295 (10ヶ入り) |

※印は、07-05-0040 にのみ、付属しています。

∴リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

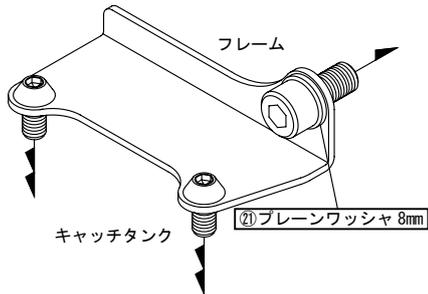
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○②キャッチタンクステーに①オイルキャッチタンク COMP. 本体を③ボタンヘッドソケット スクリュー 6x12 で取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○①オイルキャッチタンク COMP. のフレーム側に
⑦ブリーザーユニオン 10x1.25、⑱アルミ
シーリングワッシャ 10mm を取り付けます。

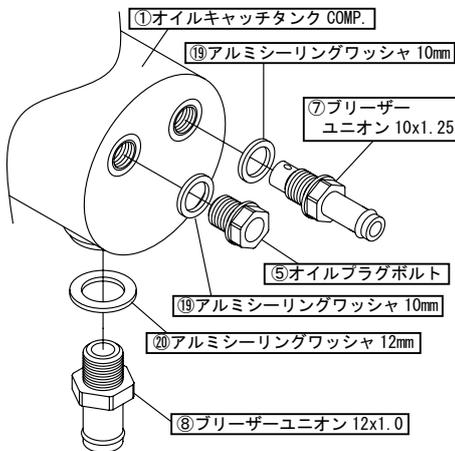
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーザーユニオン
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○①オイルキャッチタンク COMP. のもう一方に
⑤オイルプラグボルト 10x1.25、⑱アルミ
シーリングワッシャ 10mm を取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルプラグボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○①オイルキャッチタンク COMP. の底にある
ボスに⑧ブリーザーユニオン 12x1.0、⑳アルミ
シーリングワッシャ 12mm を取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーザーユニオン
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



○⑯ O リング 18mm にエンジンオイルを薄く塗布
し、⑮ブリーザーキャップ COMP. のネジ根元
部分に取り付けます。

○オイルレベルゲージを外します。
⑮ブリーザーキャップ COMP. を取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーザーキャップ
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

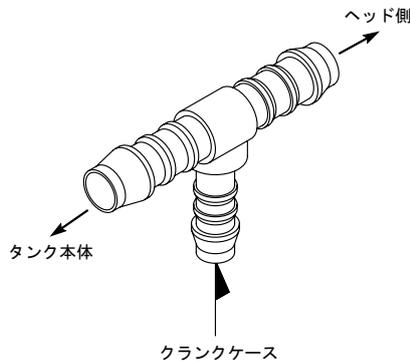


○⑯ O リング 30mm にエンジンオイルを薄く塗布し、
⑰タペットキャップブリーザーに取り付けます。
○シリンダーヘッドよりタペットキャップ（上側）を
取り外し、⑰タペットキャップブリーザーを
取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
タペットキャップブリーザー
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○クランクケースから出ているブローパイの
ホースを取り外し、⑭ T 型チューブコネクタの
細い部分に差し込み⑬ホースクランプφ 9.5 で
取り付けます。



○⑳結束バンド 290mm でチューブコネクタを
フレームに固定します。



○⑪ブレードホースφ 8 を適当な長さでカットし、
⑫ホースクランプφ 13 で⑰タペットキャップ
ブリーザーと⑭ T 型チューブコネクタ、⑭ T 型
チューブコネクタと⑦ブリーザーユニオン 10x
1.25 を接続します。

○⑨ブレードホースφ 12 を適当な長さでカットし、
⑩ホースクランプφ 15.5 で⑧ブリーザーユニオン
12x1.0、⑮ブリーザーキャップ COMP. に接続
します。

○⑪ブレードホースφ 8 を適当な長さでカットし、
⑫ホースクランプφ 13 でキャッチタンクに取り
付け、もう一方はオイルが吐出しても問題の無い
位置にホースを取りまわし、結束バンド等で
固定して下さい。

○①オイルキャッチタンク COMP. をフレームに
④ソケットキャップスクリュー 8x15 と
②プレーンワッシャ 8mm を使用し、取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：20N・m (2.0kgf・m)

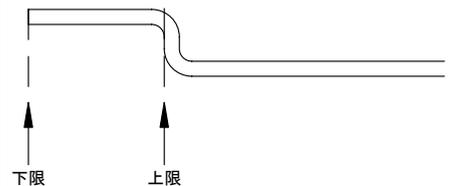


○エアクリーナーに接続する際には、ホースを
ストレージタンクに取り付けて下さい。
○エアフィルターをご使用の場合は、ストレージ
タンクの取り付けボルトを外し、ホースに
無理が掛からない位置にし、結束バンド等で
タンクを固定して下さい。



エンジンオイル量の点検

1. 平坦地でエンジンを 2～3 分アイドリング
させます。
2. エンジン停止 2～3 分後にブリーザーキャップ
COMP. を外します。
※エンジン停止直後はエンジン本体、マフラーや
エキゾーストパイプ等が熱くなっています。
火傷に注意して下さい。
3. 布等でレベルゲージに付いたオイルを拭き
取ります。
4. 車体を垂直にして、クランクブリーザー
キャップをネジ込まず差し込みます。
オイルがレベルゲージの上限と下限の間に
ある事を確認します。



5. オイル量が下限に近ければ、オイル注入口より
上限まで補充します。
※補充する時に、オイル注入口からごみ等が
入らないようにして下さい。また、オイルを
こぼした時は完全に拭き取って下さい。
6. ブリーザーキャップ COMP. を確実に取り付け
ます。